令和８年度第２回嘉麻市立図書館協議会　会議録

１．審議会等の名称　　令和８年度第２回嘉麻市立図書館協議会

２．開催日時　　令和８年１０月２３日（金曜日）午後２時００分～

３．開催場所　　嘉麻市役所 碓井総合支所 ２階 会議室４

４．公開又は非公開の別　公開

５．出席者

（１）委員

・下川和彦会長・水上京子副会長・森弘成委員・古江和恵委員

・西田淳子委員・大庭里美委員・坂本光正委員

（欠席）・・・坂田続穂委員

（２）執行機関

◎ 教育委員会生涯学習課

・課長（図書館長） 松浦宇哲・課長補佐 矢野義博・係長 塚本明弘

・主査 藤原千晶

◎ 指定管理者

・統括責任者 下田富美子・チーフ 藤本あすか

６．傍聴人数　　０人

７．議題

１）第７次嘉麻市教育アクションプラン 事業シートについて

２）令和８年度事業経過報告について

８．審議の内容

（会議録の確認者の決定）　→　大庭委員に決定

１）第７次嘉麻市教育アクションプラン 事業シートについて・・・原案のとおり承認

資料１について、事務局（生涯学習課）から補足説明を行った。

（説明要点）

生涯学習課より

【資料１】

・第７次嘉麻市教育アクションプラン 事業シートについて

（主な質疑応答）

委員： 数値目標について、基準値の根拠、他自治体との数値比較、利用者満足度の調査方法および市民一人当たりの来館者数について説明を求める。非来館者に対する意見聴取についても、検討してはどうか。

事務局： 基準値については、令和７年度の実績値を基準値としている。他自治体との数値比較については、調査の上、次回協議会にて資料提示と併せて回答したい。利用者満足度は、図書館アンケートの結果数値を基にし、あらたな項目として設定したが、効果的な数値設定であるか検証を継続することとしたい。市民一人当たり

の来館者数については、貸出者数を含めた図書館に来館された人数を人口で割った数値としている。また、非来館者に対する意見聴取についても、継続して検討していきたいと考えている。

委員： 電子図書館を導入検討する際は、利用統計の項目についても、電子書籍の利用を加味し評価できるようなデータ徴取方法を検討した方が良いと思う。また、導入形式についても、慎重に検討する必要があり、既存の福岡県立図書館の電子図書館についても、利用普及していく必要があると思う。

委員： イベント開催については、アンケートを取る際に満足度を計測する方法も有効であると考える。

2）令和８年度事業経過報告について・・・原案のとおり承認

指定管理者より

【資料２-１】

・令和８年度事業経過報告について（事業報告）

生涯学習課より

【資料２-２】

・令和８年度事業経過報告について（事業成果指標報告）

委員：夏休み期間の利用状況はどのような傾向があるか。

事務局： 一般的には夏休み期間は繁忙期であるが、８月１日から稲築図書館の移設準備休館が含まれていること、子ども達が図書館利用するにあたっては同行する大人の存在が必要であること、休暇期間が短くなっていること、外出を躊躇する暑さがあること等、様々に要因により従前と比較すると利用が減少傾向にあると思う。

委員： 一般向けイベント・ビジネス支援事業として野菜作りの講座が開催されているが、どのような対象者を想定しているのか。

事務局： 農業等に特化した出版社から講師を招聘し、専業農家の方や家庭菜園に取り組んでいる方等が参加された。

９．その他

・生涯学習課文化推進係より

○「第４次嘉麻市子ども読書活動推進計画」概要について（別紙）

○稲築図書館の再開館について

・指定管理者より

○図書館総合展におけるフォーラム出演（調べる学習コンクール）

10．配布資料

○令和８年度第２回嘉麻市立図書館協議会次第

○資料１　　第７次嘉麻市教育アクションプラン 事業シート

○資料２－１　令和８年度事業経過報告について（事業報告）

○資料２－２　令和８年度事業経過報告について（事業成果指標報告）

○当日配付資料　第４次嘉麻市子ども読書活動推進計画」概要について

上記に相違ないことを確認する。

令和８年１１月１６日

会議録確認者　　大　庭　里　美